

令和3年度 予算

会 計 別		令和3年度当初予算額		令和2年度当初予算額		対前年度増減額	
			うち一般会計繰入金		うち一般会計繰入金		うち一般会計繰入金
一般会計		60億4,600万円	—	66億4,600万円	—	△6億円	—
特別会計	国民健康保険	13億9,096万円	9,069万円	14億3,907万円	9,086万円	△4,811万円	△17万円
	国民健康保険診療所	1,134万円	661万円	862万円	663万円	272万円	△2万円
	介護保険	12億6,974万円	1億9,266万円	12億5,412万円	1億9,020万円	1,562万円	246万円
	後期高齢者医療	1億7,359万円	4,579万円	1億5,835万円	4,298万円	1,524万円	281万円
	農業集落排水事業	179万円	120万円	2,397万円	2,170万円	△2,218万円	△2,050万円
水道事業会計		7億1,332万円	—	7億5,719万円	—	△4,387万円	—
公共下水道事業会計		13億6,280万円	3億8,500万円	13億8,241万円	3億6,000万円	△1,961万円	2,500万円
合 計		109億6,954万円	7億2,195万円	116億6,973万円	7億1,237万円	△7億 19万円	958万円

※一般会計：地方公共団体の会計の中心をなすもので、行政運営上の基本的な経費が計上されます。
特別会計：国民健康保険事業や介護保険事業のように特定の事業を行う場合に、一般会計と切り離して行われます。
企業会計：特別会計の中でもその性格が企業的なもの。佐々町では水道事業会計と公共下水道事業会計が該当します。

投資的事業（一般会計）

区 分	当初予算額	主な事業
総務費	1億 148万円	庁舎建設事業 松浦鉄道施設整備事業費補助金 など
民生費	881万円	福祉センター修繕事業 第2保育所修繕事業・複合遊具更新事業 など
衛生費	8,677万円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金 佐々クリーンセンター修繕事業 など
農林水産業費	1億5,670万円	大新田排水機場補修事業 ため池劣化状況調査事業 など
商工費	3,675万円	佐々駅舎改修事業（地方創生推進交付金事業） 古川岳展望台修繕事業
土木費	6,735万円	道路新設改良事業 都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定事業 など
消防費	183万円	消火栓新設・修繕負担金
教育費	256万円	□石小学校設備修繕事業 佐々中学校放送設備改修事業 など
災害復旧費	1,427万円	農地等災害復旧事業 土木施設災害復旧事業
合 計	4億7,652万円	

新型コロナウイルス感染症対策事業

令和3年度の新型コロナウイルス感染症対策事業として、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、7事業に1億39万円を計上しています。主な事業は下記のとおりです。

事 業 名	事業内容	事業費
子育て世帯への保育料軽減事業	幼児無償化の対象となっていない0～2歳児の児童を持つ世帯に対し保育料の軽減を行う	4,972万円
学生応援給付金事業	大学生、専門学生など新型コロナウイルス感染症の影響により不安を抱えながら学ぶ学生らの生活を支援（給付金10万円）	4,172万円
小中学生1人1台端末導入関連事業	・家庭にインターネット環境が整っていない世帯に貸し出す Wi-Fi ルーターの通信料を負担 ・安全なインターネット環境の構築（フィルタリングソフト使用料）	493万円

町民一人あたりの金額（一般会計）

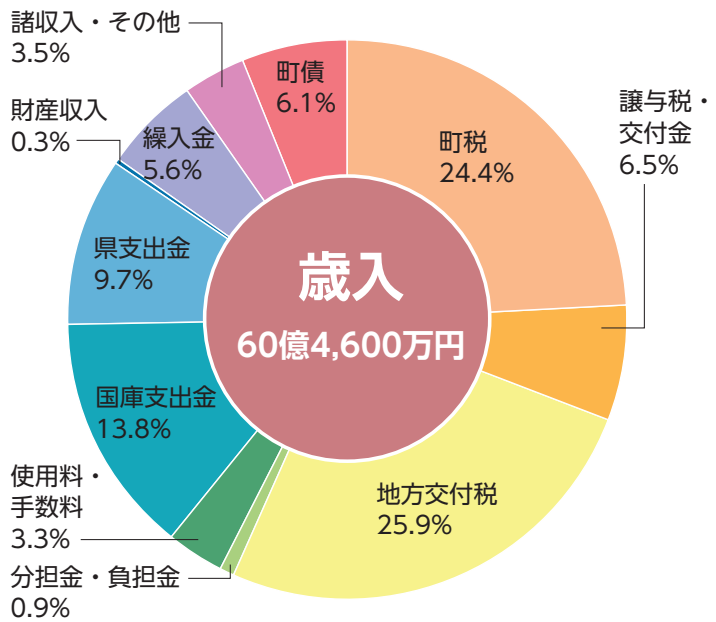
※住民基本台帳人口 14,000人（令和3年3月末）

歳入	歳入	431,857円	歳出	歳出	431,857円
	町税	105,384円		議会費	5,261円
	譲与税・交付金	28,038円		総務費	48,351円
	地方交付税	111,714円		民生費	141,555円
	使用料・手数料	14,346円		衛生費	54,716円
	国・県支出金	101,656円		労働費	34円
	町債	26,379円		農林水産業費	21,018円
	その他	44,340円		商工費	9,010円
				予備費	8,418円

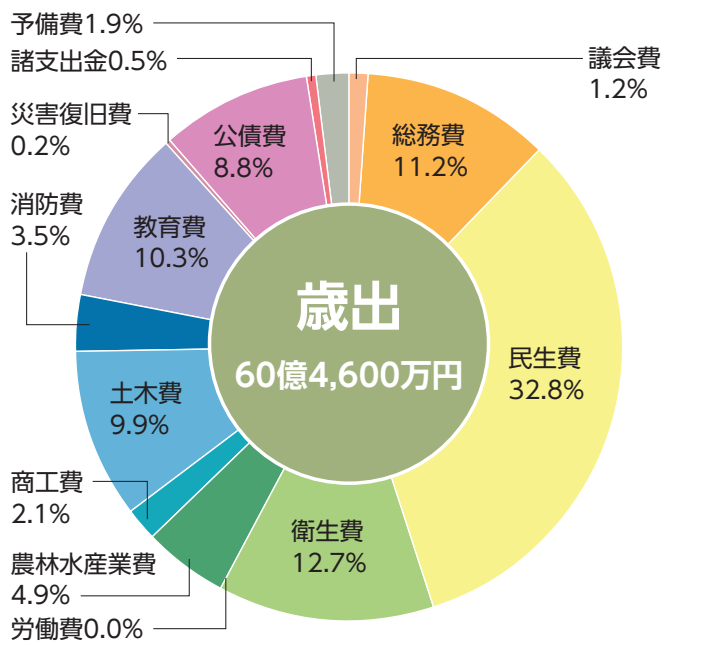
令和3年度一般会計の当初予算は、骨格予算として編成しており、60億4,600万円と、令和2年度当初予算と比較して6億円、9.0%の減となりました。主に義務的経費の経常経費や補助事業、継続事業で編成しています。

また、令和3年度は、「第7次佐々町総合計画」の初年度となります。「暮らしいいちばん！住むならさざ～みんなが輝き、みんなで創るまち～」の実現に向け、計画的かつ着実に事業を展開していきます。

令和3年度 当初予算



一般会計歳入	当初予算額	前年度比
町税	14億7,538万円	△ 1.4%
譲与税・交付金	3億9,253万円	5.4%
地方交付税	15億6,400万円	42.1%
分担金・負担金	5,147万円	△ 5.9%
使用料・手数料	2億 85万円	0.1%
国庫支出金	8億3,645万円	△ 19.9%
県支出金	5億8,674万円	3.2%
財産収入	2,033万円	8.0%
繰入金	3億3,693万円	△ 71.2%
諸収入・その他	2億1,202万円	△ 17.6%
町債	3億6,930万円	1.6%
合計	60億4,600万円	△ 9.0%



一般会計歳出	当初予算額	前年度比
議会費	7,365万円	△ 9.0%
総務費	6億7,692万円	△ 9.6%
民生費	19億8,178万円	△ 6.0%
衛生費	7億6,602万円	5.2%
労働費	47万円	6.8%
農林水産業費	2億9,425万円	△ 10.6%
商工費	1億2,615万円	45.4%
土木費	5億9,963万円	△ 29.5%
消防費	2億 983万円	△ 15.5%
教育費	6億2,066万円	△ 12.8%
災害復旧費	1,403万円	303.2%
公債費	5億3,592万円	3.1%
諸支出金	2,884万円	△ 85.9%
予備費	1億1,785万円	379.5%
合計	60億4,600万円	△ 9.0%

用語説明

歳入	町税	町が課税し納付される税金	歳出	議会費	議会運営などに使われるお金
	譲与税・交付金	国税として徴収したものを、国が一定の基準により、町に対して譲与・交付されるお金		総務費	財産管理・広報防災・徴税・戸籍・選挙などに使われるお金
	地方交付税	全国の市町村が同水準の行政事務を行えるよう国から交付されるお金		民生費	子どもや高齢者、障害者などの社会福祉などに使われるお金
	分担金・負担金	町の事業に対し利益を受ける人などから納付されるお金		衛生費	保健衛生、環境衛生、ごみ処理などに使われるお金
	国・県支出金	国や県からの補助金や委託金		農林水産業費	農林水産業の振興に使われるお金
	財産収入	町が所有する財産（土地など）を貸付けたり、売却することなどによるお金		商工費	商工観光の振興に使われるお金
	繰入金	基金などから一般会計に受け入れるお金		土木費	道路、河川、公営住宅などに使われるお金
	町債	町の借入金		消防費	消防、災害対策などに使われるお金
				教育費	学校教育や生涯学習、文化・スポーツの振興などに使われるお金
				公債費	町の借入金の返済のために使われるお金

下半期 財政事情

○令和2年度一般会計の決算見込み

令和3年3月における決算見込額は次のとおりです。
※最終的な決算額は、出納整理期間(5月31日まで)の後になります。

歳入	97億6,005万円(①)
歳出	93億9,001万円(②)
歳入のうち次年度へ繰り越すべき財源	1億 973万円(③)
実質収支額	2億6,031万円(①－②－③)

令和2年度下半期(10月～3月)における佐々町の財政状況をお知らせします。
これは、町政に対するご理解とご協力を得るために、佐々町の条例に基づいて行うものです。

一般会計予算の状況

○下半期補正予算の概要

令和2年度下半期(10月～3月)の補正予算では、新型コロナウイルスワクチン接種事業などの感染症対策事業を含む2億6,859万円を追加し、予算総額は、98億8,786万円となっております。

歳入の補正予算は、国・県支出金、繰入金、町債が主なものとなっています。

歳出の補正予算は、新型コロナウイルスワクチン接種事業や町独自支援策の新型コロナウイルス感染症対策事業に加えて、第4分団消防詰所建替工事や農業体験施設青空広場横トイレ改修工事などの増額が主な要因となっております。

また、令和2年度における国の予算増額に伴い、令和3年度に予定していた道路橋定期点検事業や橋梁長寿命化対策事業、公園施設長寿命化事業を前倒して実施します。

○下半期補正額

【歳入】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,607万円
長崎県新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金補助金	6,588万円
財政調整基金繰入金	6,089万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	4,223万円
町民税(均等割及び法人税割)	△1,700万円
下水道整備基金繰入金	△1,684万円
その他	6,736万円

合 計 2億6,859万円

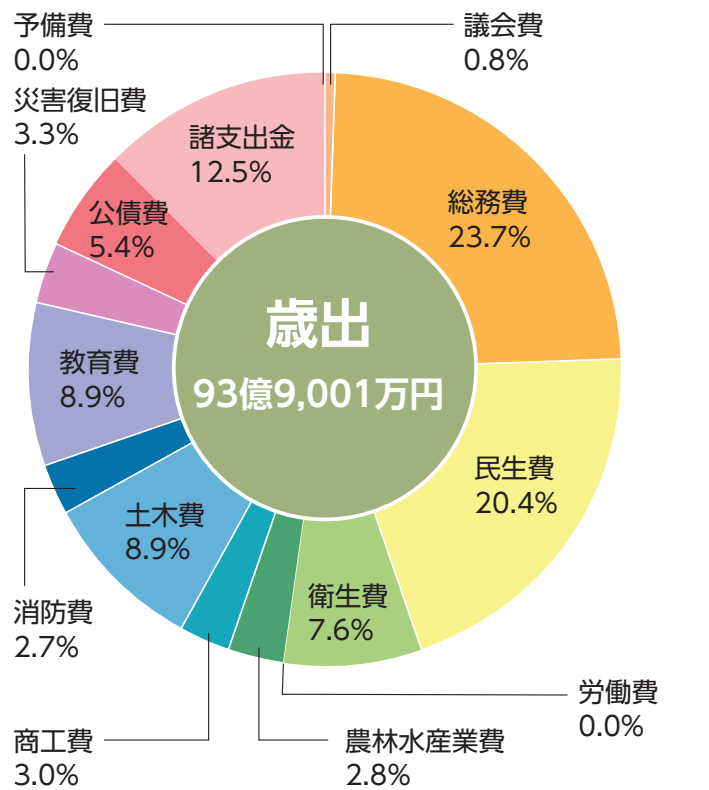
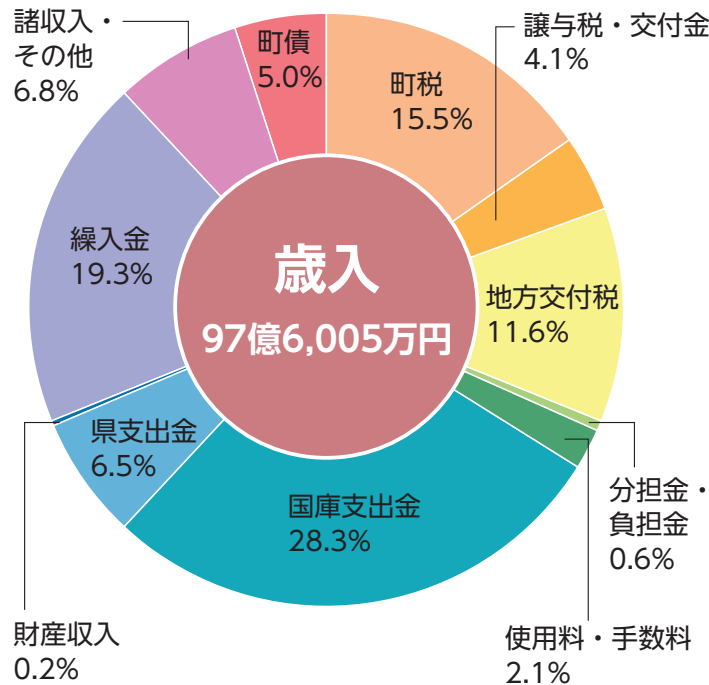
【歳出】

第4分団消防詰所建替工事	4,000万円
公園施設長寿命化工事	3,400万円
橋梁長寿化対策工事	2,400万円
旧町立診療所跡地汚泥撤去工事	△2,030万円
その他	211万円

【新型コロナウイルス感染症対策事業の主なもの】

事業継続支援給付金事業	9,599万円
営業時間短縮要請協力金	7,319万円
PCR 検査費助成事業	1,561万円
自宅待機世帯生活支援事業	399万円

合 計 2億6,859万円



「暮らしたいちばん！住むなら さざ」

～みんなが輝き、みんなで創るまち～

の実現に向けて令和3年度はこのような事業に取り組みます。

「医療・福祉」が充実したやさしいまち

●予防接種事業

感染症の発症や重症化を防ぐため各種予防接種や結核検診を実施するとともに、コロナ禍における「新しい生活様式」を普及し、感染症予防につなげます。

●子育て世帯への負担軽減事業

令和元年10月に保育料無償化が実施されましたが、子ども・子育て支援の一環として、引き続き、無償化対象児以外の保育料を国基準より低く設定し、保護者の保育料負担を軽減します。また、令和3年度から、0歳児から2歳児のひとり親や低所得世帯について、保育料を免除し、さらなる負担軽減を図ります。

●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

健康寿命の延伸を目指して、保健事業と介護予防事業を一体的に実施します。通いの場などへの介入を通して、個別的な介入が必要な高齢者を把握し、低栄養防止・健康状態不明者対策などの支援を行います。

「生活・安全」を大切にするまち

●都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定事業

今後の社会・人口構造の変化に対応した将来的なまちづくりや土地利用に関する方針を定めるため、都市計画マスタープランと立地適正化計画を策定します。

●道路新設改良事業

西九州自動車道4車線化工事に伴う補償工事として末永線暗渠排水管・污水管移設工事を実施します。

●農業集落排水事業

平成28年度から取り組んでいる公共下水道との接続を行います。

●し尿等前処理施設の整備

安定的かつ効率的なし尿等処理を行うため、下水道処理施設を活用した下水道投入施設(前処理施設)の整備に向け、建設事業に着手します。

●常備・非常備消防整備事業

夜間出動時に使用するLED ヘッドライト並びにLED 手持ちライトの更新を行い、消防力の充実強化を図ります。

●農業水路等長寿命化・防災減災事業

大新田地区の水田地域の湛水被害を未然に防ぐことを目的として、大新田排水機場機能保全計画に基づき、ポンプ設備のオーバーホールなどの長寿命化対策を引き続き行います。

「行政・財政」が持続可能なまち

●庁舎建設事業

昨年度に着手した庁舎建設工事基本設計・実施設計業務を完成させ、令和4年度の新庁舎建設工事に向けての準備を進めていきます。

●町内会集会所環境整備事業

町内会集会所における環境整備事業として、町内会の要望に基づき、集会所の修繕などを行います。

「教育・文化」で輝くまち

●教育振興事業

老朽化した佐々中学校の放送設備を更新するため、実施設計業務を委託します。また、児童生徒が家庭でタブレットを使用した学習ができるよう、インターネット環境がない世帯へWi-Fi ルーターを貸し出し、その通信料を負担します。

●保護者経済負担軽減事業

小中学生を持つ家庭の子育て支援として、町内の小中学校に在籍する児童生徒の給食費について、学校給食費負担軽減事業として補助します。

●芸術・文化振興事業

西九州ささば広域都市圏連携事業として、佐世保市が実施している、小学生を対象としたプロのオーケストラ鑑賞体験に、町内の小学生が参加することで情操教育の向上を図ります。

「自然・環境」を守り続けるまち

●佐々クリーンセンター管理事業

老朽化した設備の性能水準を維持するため必要な補修を行い、安定的かつ効率的な施設運営に努めます。

●佐々クリーンセンター基幹的整備改良工事発注支援事業

老朽化が進む佐々クリーンセンターの長寿命化に向けた改築更新・整備のための仕様書などの作成支援業務委託を行います。

●親子でエコチャレンジ事業

西九州ささば広域都市圏による連携事業として、親子が簡単に取り組める省エネ行動を設定し一定期間実施することで、地球温暖化防止に対する意識啓発を図ります。

「産業・観光」でにぎわうまち

●鳥獣被害防止総合対策事業

イノシシやアライグマなどによる農作物などの被害防止のため、捕獲対策・防護対策・棲み分け対策の3対策に重点的に取り組むことで、年々増加する耕作放棄地の抑制に努め、農作物の安定した生産を推進します。

●観光振興事業

古川岳展望台修繕のハード事業と、佐々町花火大会実行委員会への活動補助などのソフト事業を行い、交流人口の拡大に努めます。

●地方創生推進交付金事業

町の魅力、資源の掘り起こしを行うために、観光協会への専属コーディネーター配置や新しいイベントの企画運営などを行い、その活動を効果的に行うために、情報発信・交流拠点として佐々駅を改修します。

「情報共有・協働」のみんなのまち

●情報発信事業

広報さざやホームページ、SNS(LINE)、NBC データ放送、メール配信などさまざまな手段で、行政情報や町民生活に関する情報を発信していきます。また、広報手段の周知に努めます。

●ふるさと納税事業

ふるさと納税制度を積極的に活用し、ふるさと納税のPR および返礼品の充実を図り、歳入確保に努めます。

●男女共同参画推進事業

第2次佐々町男女共同参画計画の基本理念である「すべての町民が尊重され、生きがいのある社会をつくる」を基に、男女共同参画社会の推進に努め、第3次佐々町男女共同参画計画の策定に取り組みます。

令和2年度の 決算見込み

投資的事業の決算見込額(一般会計)

区 分	決算見込額	主な事業
総 務 費	6,541万円	町内会集会所改修工事、松浦鉄道施設整備事業費補助金 庁舎建設工事基本設計・実施設計業務委託料 など
衛 生 費	8,232万円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金、塵芥処理費修繕料 ごみ処理施設長寿命化総合計画策定業務委託料 など
農林水産業費	1億5,470万円	県営ため池整備事業補助金、チャレンジ園芸1000億推進事業補助金 大新田排水機場補修事業 など
土 木 費	3億7,742万円	公園施設長寿命化事業、町営住宅整備改修事業 道路新設改良事業、河川改良事業 都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定業務委託料 など
消 防 費	4,910万円	第4分団消防詰所建替事業 など
教 育 費	2億2,538万円	小・中学校校内 LAN 配線改修事業、部活動室改修工事 町民体育館天井等改修工事、小学校体育館天井改修事業 中学校トイレ改修工事 など
災 害 復 旧 費	3億2,352万円	元年災農地等災害復旧事業、2年災農地等災害復旧事業 元年災土木施設災害復旧事業、2年災土木施設災害復旧事業 など
合 計	12億7,785万円	

特別会計予算の決算見込状況(歳出)

区 分	当初予算額	令和元年度からの繰越額	上半期補正額	下半期補正額	決算見込額
国 民 健 康 保 険	14億3,907万円	—	1,129万円	3,808万円	14億8,844万円
国民健康保険診療所	862万円	—	133万円	△31万円	964万円
介 護 保 険	12億5,412万円	—	1,666万円	△3,962万円	12億3,116万円
後 期 高 齢 者 医 療	1億5,835万円	—	28万円	719万円	1億6,582万円
農 業 集 落 排 水 事 業	2,397万円	—	47万円	△50万円	2,394万円

水道事業会計予算の決算見込状況

区 分	当初予算額	令和元年度からの繰越額	上半期補正額	下半期補正額	決算見込額
収 益 的 支 出	3億7,230万円	—	113万円	△169万円	3億7,174万円
資 本 的 支 出	3億8,489万円	6,431万円	1,243万円	△1,442万円	4億4,721万円

公共下水道事業会計予算の決算見込状況

区 分	当初予算額	令和元年度からの繰越額	上半期補正額	下半期補正額	決算見込額
収 益 的 支 出	8億5,775万円	—	430万円	△2,120万円	8億4,085万円
資 本 的 支 出	5億2,465万円	1億 890万円	4,420万円	3,114万円	7億 889万円

基金の状況

区 分	令和元年度末現在高	増減見込額	令和2年度末現在高見込額
財 政 調 整 基 金	10億2,276万円	△3億8,011万円	6億4,265万円
減 債 基 金	6億6,321万円	△9,911万円	5億6,410万円
その他特定目的基金	38億 409万円	△2億2,394万円	35億8,015万円
合 計	54億9,006万円	△7億 316万円	47億8,690万円

町債の状況

区 分	令和元年度末現在高	増減見込額	令和2年度末現在高見込額
一 般 会 計	42億3,681万円	△526万円	42億3,155万円
特 別 会 計	1億 331万円	△1,310万円	9,021万円
水 道 事 業 会 計	4億2,444万円	1億 347万円	5億2,791万円
公共下水道事業会計	41億6,705万円	△2億3,098万円	39億3,607万円
合 計	89億3,161万円	△1億4,587万円	87億8,574万円

一時借入金の状況

令和3年3月31日現在、
借入は行っていません。

●一般会計決算見込額

歳入区分	当初予算額	令和元年度からの繰越額	上半期補正額	下半期補正額	決算見込額
町 税	14億9,623万円	—	—	△737万円	15億1,559万円
譲与税・交付金	3億7,235万円	—	302万円	1,558万円	4億 394万円
地 方 交 付 税	11億 100万円	—	2,339万円	—	11億3,603万円
分担金・負担金	5,468万円	170万円	89万円	44万円	5,472万円
使用料・手数料	2億 78万円	—	—	△201万円	2億 216万円
国 庫 支 出 金	10億4,482万円	1億 401万円	18億5,975万円	1億7,656万円	27億5,891万円
県 支 出 金	5億6,827万円	3,553万円	2,287万円	5,449万円	6億3,323万円
財 産 収 入	1,883万円	—	3万円	305万円	2,212万円
繰 入 金	11億6,819万円	1億5,060万円	6億8,984万円	2,649万円	18億8,005万円
諸収入・その他	2億5,725万円	—	2億7,688万円	△5,124万円	6億6,920万円
町 債	3億6,360万円	1億 670万円	9,660万円	5,260万円	4億8,410万円
合 計	66億4,600万円	3億9,854万円	29億7,327万円	2億6,859万円	97億6,005万円

歳出区分	当初予算額	令和元年度からの繰越額	上半期補正額	下半期補正額	決算見込額
議 会 費	8,094万円	—	△534万円	△360万円	7,166万円
総 務 費	7億4,918万円	388万円	15億8,886万円	△7,257万円	22億2,923万円
民 生 費	21億 787万円	348万円	4,598万円	2,907万円	19億1,357万円
衛 生 費	7億2,824万円	—	3,727万円	7,024万円	7億1,294万円
労 働 費	44万円	—	845万円	△548万円	305万円
農林水産業費	3億2,923万円	1,866万円	866万円	△512万円	2億5,831万円
商 工 費	8,677万円	—	1億1,448万円	1億8,387万円	2億8,408万円
土 木 費	8億5,061万円	1,760万円	6,378万円	632万円	8億3,357万円
消 防 費	2億4,832万円	—	3,502万円	1,359万円	2億5,118万円
教 育 費	7億1,147万円	8,673万円	2億 517万円	△9,069万円	8億3,980万円
災 害 復 旧 費	348万円	2億6,819万円	7,462万円	△310万円	3億 888万円
公 債 費	5億2,000万円	—	—	△1,295万円	5億 661万円
諸 支 出 金	2億 487万円	—	8億 11万円	1億7,215万円	11億7,713万円
予 備 費	2,458万円	—	△379万円	△1,314万円	
合 計	66億4,600万円	3億9,854万円	29億7,327万円	2億6,859万円	93億9,001万円

※予備費の決算見込額は発生しません。

町民一人あたりの金額(一般会計)

※住民基本台帳人口 14,000人(令和3年3月末)

歳入	歳入	697,146円	歳出	歳出	670,715円
	町税	108,256円		議会費	5,118円
	譲与税・交付金	28,853円		総務費	159,231円
	地方交付税	81,145円		土木費	59,541円
	使用料・手数料	14,440円		消防費	17,941円
	国・県支出金	242,296円		教育費	59,986円
	町債	34,578円		衛生費	50,924円
	その他	187,578円		災害復旧費	22,063円
基金	基金	341,921円	町債	公債費	36,186円
				諸支出金	84,081円
				農林水産業費	18,451円
				商工費	20,291円